

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1 五類定点疾患別週報情報

平成17年第30週(7月25日～7月31日)

疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号	疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ 1	0	-	0.00		12	ヘルパンギーナ	127	1.69	2.97	↗
2	RSウイルス感染症	0	-	-		13	麻疹 2	1	0.01	0.16	
3	咽頭結膜熱	37	0.49	0.75	↗	14	流行性耳下腺炎	209	2.79	0.89	↗
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	36	0.48	0.54	↘	15	急性出血性結膜炎	1	0.05	0.06	
5	感染性胃腸炎	223	2.97	2.55	⇒	16	流行性角結膜炎	27	1.35	1.79	↗
6	水痘	57	0.76	0.83	↘	17	細菌性髄膜炎	0	-	0.03	
7	手足口病	676	9.01	4.12	↘	18	無菌性髄膜炎	5	0.24	0.77	
8	伝染性紅斑	14	0.19	0.24	↘	19	マイコプラズマ肺炎	4	0.19	0.13	
9	突発性発しん	57	0.76	0.84	⇒	20	クラミジア肺炎 3	0	-	0.04	
10	百日咳	8	0.11	0.02		21	成人麻疹	0	-	0.00	
11	風しん	0	-	0.01		「過去5年平均」：過去5年間の同時期平均(定点当り)					

1 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2 成人麻疹を除く。 3 オウム病を除く

急増減	増減	微増減	横ばい
↑	↗	↘	⇒
↓	↘	↗	
前週と比較しておおむね1:2以上の増減	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減	殆ど増減なし

2 一類・二類・三類・四類・五類(全数把握対象)感染症発生状況

一類感染症	発生なし
二類感染症	発生なし
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 4件
四類感染症	発生なし
五類感染症(全数)	後天性免疫不全症候群 1件